



枯草菌ゼリーとは・・・

枯草菌ゼリーは、枯草菌をゼリー状に固めた製品であり、葉面散布用の植物活力材です。害虫を寄せない作用があり、害虫を防除する効果が期待できます。

また、オーキシシンという植物ホルモンが活性化し、生育促進が期待できます。



1袋当たり 1kg (≒1,000ml) 入り

使用方法

1. 苗床に種子を撒き、発芽後に枯草菌ゼリーを葉面散布します。
枯草菌ゼリーは、水で 50～150 倍希釈し、まんべんなく散布してください。



【葉面散布後の状況】

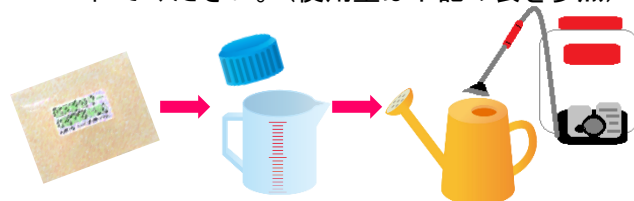
2. 本葉が付いた頃に、枯草菌ゼリーを散布します。
枯草菌ゼリーは水で 50～150 倍希釈し、1反当たり 30～100L を目安に 10 日に 1 回、収穫時期まで葉面散布してください。



【葉面散布の状況】

●●枯草菌ゼリーの希釈方法●●

- ① 枯草菌ゼリーを計量カップやペットボトルの蓋で計量し、ジョウロ、或いは噴霧器に入れてください。(使用量は下記の表を参照)



- ② 枯草菌ゼリーの 50～150 倍の水をジョウロ或いは、噴霧器に入れてください。



- ③ ジョウロ、或いは噴霧器を軽く振って、混ぜてください。



50 倍希釈早見表 (目安)

散布面積	10a	5a	1a	0.5a
枯草菌ゼリー	2000ml	1000ml	200ml	100ml
水	100L	50L	10L	5L

※1 反≒10a≒1,000m²

※枯草菌ゼリーの計量にペットボトル蓋を用いた場合、なみなみ 1 杯≒7ml (枯草菌ゼリー30ml≒4 杯 枯草菌ゼリー60ml≒9 杯)



保存方法

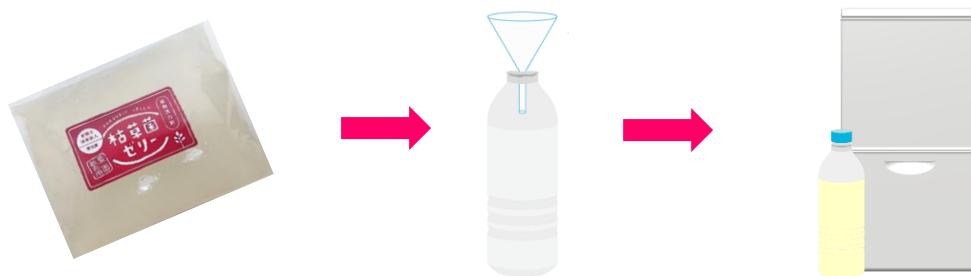
● 未開封の場合

枯草菌ゼリーには**生きた枯草菌**が含まれていますので、冷蔵保存で、製造日より3ヶ月以内で使用してください。

● 開封済みの場合

開封後の枯草菌ゼリーは、綺麗に洗浄したペットボトルに入れ、しっかりと蓋を閉めて冷蔵庫に保存してください。（枯草菌ゼリーをペットボトルに入れる際に、漏斗があると入れやすいです。）

ペットボトルのサイズが1Lサイズであれば、枯草菌ゼリーは全て入ります。



使用上の注意

※生育に応じて、散布量を調整してください。

※枯草菌ゼリーの希釈倍率は50～150倍の範囲で使用してください。

※噴霧器を農薬等と兼用される場合は、水で十分洗浄してから使用してください。

※農薬を使用する場合は、農薬の使用日から4日以上空けて枯草菌ゼリーを散布してください。

栽培事例

※ご紹介する栽培事例は、枯草菌ゼリーと同時にラクト・ゼリーも使用しています。

● ハクサイ

害虫や病原菌の被害に遭うことなく、生育促進により、病害が少なく、大きく生育したハクサイ



● その他

生産者からは、食味、収量が向上するなどのご意見をいただいております。

